

ボランティアグループの紹介

婦人会は、社会奉仕を目的とした女性の自主的団体であり、全国組織をもつ女性の最大級の団体で、長い歴史と伝統に支えられて活動しています。

都留市の中では、時代の推移、社会のニーズの変化に伴い婦人会を組織しているのは宝地区と谷村地区だけになりました。活動内容もこれらの状況に即応して変わりつつありますが、「(一)地域婦人会活動の充実を目指して学習と社会参加をしましょう。(二)明るい地域づくりと奉仕の心につとめましょう。(三)リサイクル運動を推進しましょう。(四)男女共同参画社会づくりを推進しましょう。」をスローガンに、地域に根ざした様々な活動を展開しています。

主な活動内容は、①会員の研修活動、②社会福祉活動、③愛育会活動、④日本赤十字奉仕団としての活動、⑤交通安全のための活動、⑥環境問題への取り組みなどですが、中でも今回は長年継続している介護老人保健施設「つる」でのボランティア活動について紹介します。「施設を利用する高齢者にゆつたりと楽しく一日を過ごしてもらいたい」と、平成七年から活動を始めてから六年経ちますが、毎月五回の割合で宝地区と谷村地区の会員が交替で訪問し、利用者の入浴後の整髪や話し相手、お誕生日会の手伝いなどを行っています。活動を続ける中、以前職員から「月一回のお誕生日会を利用者が受動的ではなく、皆で一緒に楽しめるようにしたいので歌の指導をしてくれる方を探している」と相談を持ち掛けられた事をきっかけに、地元にお住まいの清水靖夫先生に参加協力していただき、毎回歌の指導をしていただいています。一人ひとり心に残る思い出の歌があり、昔を懐かしむ人、歌に励まされ元気が出る人など様々ですが、大いにお誕生日会を盛り上げています。



ボランティア活動の様子

高齢者に係わるボランティア活動として、もう一つ重点をおいているのは在宅の高齢者を支える活動です。ひとり暮らし老人の見守り声かけ活動、敬老会、都留市給食サービス事業の配食ボランティア活動などを中心に行っています。年々高齢者の孤独感の解消や閉じこもり防止、生きがいづくりなど日常的に身近でできるボランティアニーズも増えており、保健・福祉関係者からも婦人会に対する期待が高まっています。

今後は、市内各所で婦人会活動を見直し復活して欲しいと願っていますが、婦人会らしさを活かして更に充実した活動を展開していきます。

問合せ 都留市社会福祉協議会 ☎(46)51115



城下町奉行だより



暮らしに役立つ情報

行楽期の高速道路における交通事故防止

大型連休に入ると車で旅行する機会が多くなります。高速道路を安全に利用するために次のことを守りましょう。

まず、出発前には

- 体の調子を整えておきましょう
- ・出発前夜はゆっくり休む
- ・1時間運転したら休息をする(サービスエリア・パーキングエリアなどを利用する)
- ・無理のない運転計画を立てる
- 出発前には車両の点検を必ず実施する
- ・ガソリン・エンジン・ブレーキオイル、冷却水の補充及び点検
- ・タイヤの空気圧の点検
- ・停止表示板、発炎筒など携帯物の確認

そして、運転中は

- 高速道路走行の鉄則(高速道路安全5則)
- ①安全速度を守る ②十分な車間距離をとる
- ③割り込みをしない ④わき見運転をしない
- ⑤路肩を走らない

シートベルト・チャイルドシートを着用し、キープレフト走行を守り重大事故を防ぎましょう。

「家に帰るまで安全運転を忘れずに」

悪質商法などのトラブルを未然に防ぐために

あなたのまわりの、あの手この手の販売手口には、悪質商法もたくさんあります。トラブルを防ぐためには、あなたの知識としっかりとした判断力が必要です。



心しておきたいアドバイス

- 1 必要なものか、欲しいものかをよく考える
- 2 うまい話はこの世にないことを肝に銘じておく
- 3 見知らぬ人の親しげな接近には要注意
- 4 相手の身なりや親切そうな態度に惑わされない
- 5 「話だけでも聞こう」は禁物
- 6 必要がない場合は、キッパリ断る
- 7 自分のペースで話し、長話はしない
- 8 相手のペースに乗って、その場で契約しない
- 9 書面をよく読み、契約内容を確認する
- 10 家族や消費生活センターに相談する

問合せ

市役所市民生活課
山梨県消費生活センター地方相談室 ☎0555(24)9030